



第 **15** 号
星の郷

発行日 平成21年9月1日
発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>



AB 湧玉 宝永 ユニット



いつも賑やかに元気な声が飛び交うABフロアです。五月にはCDフロアと合同で焼きそば大会を行いました。快晴の空の下、出来たてアツアツの焼きそばを召し上がって、皆様ホットに盛り上がりました。六月は運動会です。紅白に別れての玉入れでは、皆様子供時代に戻ったかのように嬉々として玉を投げ入れていました。白熱したのはパン食い競争です。普段は内に秘めている闘争心をおき出して、真剣な眼差しで皆様パンに向かって一直線！見事スタッフ手作りの金メダルを獲得して誇らし気な方。今年は惜しくも銀メダルだった方、皆様全員がメダルを胸に、ゲットしたあんパンを閉会後に満足そうに召し上がりました。

七月といえば七夕祭りです。思いを込めて願いを書いた短冊を、皆で笹竹に飾りました。中には「ハワイに行きたい」なんて夢のある短冊も・・・私達ABスタッフの願いごとはやっぱりこれですね。「今年の後半も皆様元気で無事に過ごせますように」



養



CD 貴船 木ノ花 ユニット

お寿司を食べに行きましよう

—— 外出レクリエーション ——

かねてより、数名のゲスト様より「しばらくお寿司を食べたくないね」との声があり、ゲスト四名様と市内の回転寿司店へ出かけました。移動中の車内では「何を食べようかな」と楽しみにされている様子が伺え、到着するとまず全員が鮭を



注文。あつという間に食べられ、海老、等々、次々と食べられ、「やっぱり寿司だね」「おいしいよ」の声が聞かれる中、一番召し上がったゲスト様は八皿でした。その後、せっかくの外出でしたので、北山の井出牧場へ寄りました。お目当ては食後のデザート。牧場一押しソフトクリームを富士山を眺めながら、全員で食べます。「お腹いっぱい食べられないよ」と話されたゲスト様も全部食べたい「あれー食べちゃったよ」と大笑い。

実は外出前にお一人、機嫌の悪いゲスト様があり「寿司は要らない。」とおっしゃっていましたが、いざ食べ始めると「職員さんと同じ物を食べるよ」と除々に機嫌が良くなり、ソフトクリームを食べる頃には「お寿司は好きだよ」と好物である事を明かしてくれました。帰路の車中は全員笑顔と思いきや、寝顔でした。寝顔を見た職員達が顔を見合わせ、笑顔。皆様、満足された外出ではなかったでしょうか。

EF 富士浅間ユニット



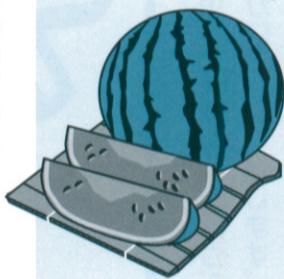
EFフロアでは、五月三十一日、六月二十五日、七月十九日と家族交流会を開催いたしました。五月三十一日の家族交流会では、御家族様と御一緒に食事をしました。普段面会に来設出来ない御家族様も来られ入所者様も喜ばれておられました。

六月二十五日の家族交流会では、富士川楽座へ外出しました。普段から外出の少ない入所者様から、「楽しかった」、「また行きたい」、「食事がおいしかった」等の話しが聞かれました。

また御家族様も御一緒だったので、一緒にお土産を選ばれたりする姿が見られ入所者様、御家族様共々楽しく過ごされて良かったと思います。



七月十九日の家族交流会では、スイカ割りを行いました。普段よりあまり声を出さない入所者様も声を出され、一生懸命応援される姿が見受けられおどろきました。最後には、御家族様、入所者様と一緒に、楽しくスイカを召し上がりました。



特

GH 朝霧白糸ユニット



りの温かいのを今日はお腹いっぱい食べられました。

六月、畑でじゃがいもが呼んでいる。土まみれになり収穫した新鮮なじゃがいもで、いも団子を作りました。格別な美味しさです。

そして運動会、玉入れ、輪投げ、的あてゲーム、どれも皆いっしょうけんめいに、取り組んでおりました。しかしメインはやはり、パン食い競争です。ご家族様にも参加していただきました。尻ごみしてははずなのに、いやいや、負けてはいられません。

毎月、ご家族様に参加していただける行事を計画しておりますので、ふるってご参加お願いいたします。



桜の花も満開となり、外へ飛び出すには最高の季節です。花見弁当を持ってベランダにて食事会、久々に日光を浴びて。

五月、男性ゲスト様、富士川楽座へ昼ご飯を食へに外出、メニューを見つめる目、全部食べたいなく、好きだけ食べさせてあげたいなくと思う中、しっかり完食し大満足でした。柏もちも作りました。出来あがったばかり

ダイソーサービス

五月

新緑の色が鮮やかさを増す、すがすがしい季節となり、ダイソーサービスの送迎の車中からも、新茶のシーズンを迎えた美しい茶畑の景色が楽しめます。そこで、ご利用者様に新茶をおすすめしました。「新茶は美味しいねえ」と、好評でした。

また、五月五日の端午の節句を迎え、ダイソーサービスのお風呂では、ご利用者の皆様に菖蒲湯に入っていた



浴槽に、束ねた菖蒲の葉を浮かべると、ほのかに甘い香りがします。「いい香りがして気持ちがいいね」と、天然のアロマテラピーに、リラックサされ笑顔で入浴を楽しんでいただきました。

菖蒲は根茎に精油を含み、香りのよい植物で、浴用として水菖蒲が利用されています。菖蒲湯は神経痛、リュウマチ、肩こりなどに効果があるとされています。

この日に菖蒲湯に入ると、疫病や邪気を払ってくれるという習わしがあります。無病息災を祈って、これからお元気で過ごしていただける様、心より願っております。昼食では、祝膳として菖蒲弁当を召し

上がったいただきました。お弁当箱でのお食事は、蓋をあけてからの楽しみがありますね。テーブルに花を飾り、フロアに流れる音楽と共に、楽しんでいただけようです。

五月晴れの空の下、お散歩したり、フロア内でのアクティビティ活動として、こいのぼりの貼り絵や、かぶとの折り紙、五月人形の塗り絵、書道で「五月晴れ」のお題を書いていただいたりと、この時期ならではの作品を楽しみながら創作していただきました。

六月 こねる坊主

梅雨の時期を迎えるにあたり、子供の頃に、一度は作ったことのが残っている、てるてる坊主を作ってみました。

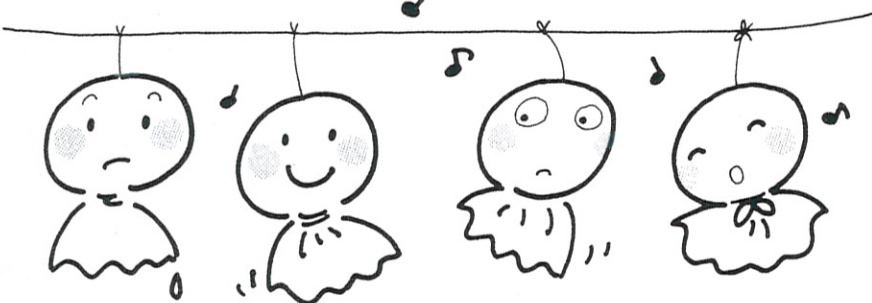
簡単に作れるかと思っていましたが、いざ作り始めてみると、これがなかなか難しく、頭でっかちになるとすぐに逆様になってしまっただけではありませんか。

殆どの方が、しっかりと丸めたもので作るものだから、尚さらのことです。「えーっ、どんなにしたらいいか。こんなじゃないよね」など、色んな声があちらこちらか

ら聞こえてきます。試行錯誤で、やっとそれらしいものが出来上がりました。「こうすればいいよ」の声に、皆さんが思い思いの顔を描きながら、可愛いてるてる坊主の完成です。

ダイフロア入口の所に並べられると、何とも愛嬌のある顔つきではありませぬか。毎朝来所されると、その下をくぐるようにしておいでになります。「これは私が作ったの」と指をさしては、ながめられています。

てるてる坊主のお陰で、皆さんがお帰りになる頃には、降り続いてきた雨が、不思議にやんだりしていません。てるてる坊主の効果が可成りあつたようでした。本当に素敵な夢が見られたひと時でした。



あじさい井戸

六月頃の道路脇などには、目にも鮮やかな色あいを見せてくれている紫陽花の花が、咲き乱れています。雨の中に咲いている姿は、特に引き立ち、本当に雨が似合う花の、代表になるのではないのでしょうか。いつみてもいいものですね。

あじさいの花の色は、土壌によって色合いに変化があります。アルカリ性質の土や酸性質の土によっても色に変化がみられています。ある意味では、色が変化することから、七変化という異名があるのも、納得のいくところですね。

この色がいいと思って庭に植えたところが、全く違った色になったりするものです。

最近では、花びらの形も様々で、新しい品種のものが数多くみられています。

そんな紫陽花の季節にちなんで、あじさい弁当を楽しんでいただきました。あじさい弁当を楽しんでいただきました。

今年は、いつまでも肌寒く感じられており、外に出て新鮮な空気を吸いながら、おいしい弁当を召し上がっていたたくには、少し身震いするような日もありました。



それでも、ほんのわずかでも、日が差してくれば有難いと、外に出ていただきました。

さわやかな日差しの中で、おいしいと喜んでいただきました。少し違った雰囲気の中では、皆さんの語りも、どこか一段と楽しさを増しているようでした。

七月 七夕まつり

例年通り竹笹を用意しましたが今年の竹は背の高いものを取ってきて芯を短くしたため、枝振りがとても

良く誰もが「今年の竹はいいねえ」と褒めてくれる出来映えでした。短冊は各々全てに毛糸のひもを付けて結び易くし、書く言葉も人によって工夫をして、どれも同じ様なものにならない様にしました。短冊だけでは寂しいので輪飾りもたくさん作ってもらい賑やかに飾り付けました。一人二枚と決めた短冊も人によっては三枚四枚と書く人がいてそれはそれは豪華な七夕飾りが出来ました。



百歳のお祝い

デイサービスをご利用の方で、今年になり百歳を迎えられるという、有難い事がありました。

とてもお元気で、健脚が何よりも自慢の方で、頭の回転が早く、いつも本を小脇に力かえていらっしやいます。流暢な会話で、豊富な話題に

周囲の人達を楽しませて下さいませ。六月十二日(金)、デイサービスフロアにおいて、「百歳のお祝い」と題して、全員で盛大にお祝いを開催いたしました。

毎日のように、その準備のために花紙を折って花飾りに、ゲスト様の真心がこもった作品が、次々に出来上がっていききました。まるで自分の事のように喜ばれているのも印象的でした。

当日は、式次第にあわせて式がすすめられました。スタッフからの首飾りや寄せ書きの色紙、プレゼントの品物が渡されると、満面の笑顔で喜ばれていました。また、ゲスト代表の方より、お祝いの言葉が送られると、感極まり、昔の事が走馬灯のように流れ、百年の歴史を感じさせられました。

拍手喝采のなか、すばらしいお祝いの会となりました。



料理クラブ



今年度より始めましたお料理クラブ。毎月一回色々な物を作りお茶を飲みながら、出来た物を試食しています。今までに作った物はカステラ、アンパン、デコレーションケーキと作る工程の簡単なお菓子ばかりですが、作る事になってきたら、ご飯のおかずにも挑戦していこうと思います。

料理のメニューを考え、作る事は脳の前頭葉にある前頭野を活発に働かせるとも言われています。頭も体も健康でいてもらえるように、これからも定期的に行っていきたいと考えております。



車椅子 寄贈 される



入所してありました故森田幸一様のご家族様より車椅子が寄贈されました。生前生活されておりましたユニットで使わせて頂いております。



編集後記

入梅がなかなか開けず、うっとうしい日々が続いていた頃、ボランティアの訪問があった。フロアは色とりどりと鮮やかに華やいだ。入所者も、車椅子ダンスや盆踊りの輪に入り、大正琴の演奏では歌の合唱となり、ボランティアと一体となり最高潮に達し、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。日頃、多くのボランティアの方々を支えられております。これからも皆に笑顔と元気を与えてほしいと思います。

編集スタッフ

安部川陽子 勝亦孝子 芦川正輝
望月学 箕輪しのぶ 市川直美
尼ヶ崎健司 天野昭子 森山由紀子



平成20年度

社会福祉法人 富士宮福祉会 決算報告 貸借対照表

平成21年3月31日現在

■資産の部		■負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	225,708	流動負債	13,004
現金預金	147,460	未払金	11,861
未収金	78,081	預り金	1,143
その他	167	固定負債	247,657
		設備資金借入金	243,620
		退職給与引当金	4,037
		負債合計	260,661
固定資産	1,179,004	■純資産の部	
基本財産	1,143,109	科 目	金 額
その他固定資産	35,895	基本金	261,334
構築物	1,230	国庫補助金等特別積立金	672,967
機械及び装置	10,813	その他の積立金	10,021
車両運搬具	1,108	次期繰越活動収支差額	199,729
器具及び備品	8,686	(うち当期活動収支差額)	(39,012)
その他積立金	10,021		
その他固定資産	4,037		
資産合計	1,404,712	純資産合計	1,144,051
		負債・純資産合計	1,404,712

脚注
減価償却の累計額 387,541千円